

シーニックバイウェイ北海道 候補ルート

# 札幌南シーニックバイウェイ

## ルート運営活動計画骨子



滝野すずらん丘陵公園



札幌芸術の森



定山溪温泉



藻岩山からの夜景

2009年3月  
札幌南シーニックバイウェイ ルート運営代表者会議

# 目次

## はじめに

取り組みの背景	1
---------	---

## 第1章 ルートの概要

地理的範囲	2
道路と回遊性	3
地域特性	4
地域資源と取り組み	5

## 第2章 ルートの理念・方向性

ルートの名称とテーマ	9
ルートのイメージ	10
活動目標	13
取り組みのキーワード	14

## 第3章 ルートの運営体制

運営体制	15
参加団体	16

## 第4章 ルートの取り組み

活動経過	19
活動実績	22
今後の活動計画	25
平成21年度のスケジュール	29

## 参考資料

テーマ別地域資源一覧	資料-1
テーマ別地域資源マップ	資料-2

# はじめに

## 取り組みの背景

南区は、190万都市・札幌の一行政区でありながら、豊かな自然に囲まれ、乗馬、スキー、果物狩り、温泉などを楽しむことのできる稀有な地域です。また、芸術・観光・教育関連の集客施設や、個性的な飲食店などにも恵まれ、多くの市民や観光客が南区を訪れています。

一方、地域課題としては、高齢化と人口減少に直面していることが挙げられ、将来的には地域の活力低下が懸念されています。高齢化や人口減少への対応については全国的にも課題とされており、各地で「地域の魅力づくり」をキーワードに、様々な取り組みが行われているところです。

そのような中、道内各地では、景観資源や観光資源を活用して地域の活性化を目指すシーニックバイウェイの取り組みが広がっており、地域の特色を生かした魅力づくりと積極的な情報発信が展開されています。

南区では、平成19年9月に、「札幌市南区シーニックバイウェイ検討協議会」が設立され、今後の地域活性化の方策について、区内の様々な分野で活動する団体で検討を重ねてきました。南区ならではの魅力としては、豊かな自然と美しい景観、各地区の安心して暮らせるまちづくり、さらには、個性的な集客施設と多様な体験活動などが挙げられ、今後は、このような地域の特色を生かしながら「住んでよし、訪れてよし」と思える地域づくりを推進することを確認したところです。

地域活性化や観光振興、そして、定住・移住の促進にあたっては、多くの人々に南区の魅力に気づいてもらうことが大切です。南区には、人々を魅了するだけの資源や取り組みがあります。これらをいかに活用すべきか、シーニックバイウェイの取り組みを通じて、官民一体となって知恵を出し合う必要があります。

このようなことを背景に、シーニックバイウェイの取り組みを本格的に実施するため、平成20年9月、札幌市南区シーニックバイウェイ検討協議会を発展的に解消し、新たに「札幌南シーニックバイウェイルート運営代表者会議」を設立することとしました。



# 第1章 ルートの概要

## 地理的範囲

南区は、政令指定都市・札幌の南西部に位置します。面積は657.23K㎡で全市域の約60%を占めており、東京23区がすっぽりと入るほどの大きさです。

隣接する市区町村は、小樽市・千歳市・恵庭市・伊達市・京極町・喜茂別町・赤井川村の4市2町1村と、中央区・豊平区・清田区・西区・手稲区の市内5区であり、多様な地域と交流・連携しやすい環境にあるといえます。

また、シーニックバイウェイルートの中では「支笏洞爺ニセコルート」のウェルカム北海道エリアと、ニセコ羊蹄エリアに隣接しています。



## 道路と回遊性

国道230号線は、札幌と道南を結ぶ大動脈であり、定山溪地区をはじめとした南区内の多くの地区を通過します。また、国道453号線は、札幌と支笏湖・伊達市を結んでおり、芸術の森地区などを通過します。

いずれの国道も、政令指定都市・札幌と周辺の市町村を結ぶ幹線道路であるため、膨大な数の人々が利用しています。

そして、道道や市道沿いには、観光スポットや見どころなどが点在しているため、多くの人々が国道からわき道（バイウェイ）に入ります。

地域資源が国道沿いに集中していないのが特徴であり、国道を玄関口に、道道・市道を回遊し、地域の魅力を感じることができるのが札幌南シーニックバイウェイです。

【道路】国道：一般国道230号・一般国道453号  
道道：道道1号小樽定山溪線・道道82号西野真駒内清田線・道道95号京極定山溪線・道道341号真駒内御料札幌線・道道814号滝野上野幌自転車道線  
市道：福住桑園通・中の島通・真駒内通・平岸通・北ノ沢山手線・川沿中央通・川沿石山連絡線・中ノ沢南沢通・真駒内滝野線・石山通・硬石山線・石山線・藤野通・藤野1号線・簾舞中央線・砥山豊平川沿線・定山溪1番通 ほか



## 地域特性

南区は、札幌市の10行政区の1つであり、約15万人が暮らしています。区内には、定山溪温泉をはじめ、国営滝野すずらん丘陵公園、藻岩山展望台、札幌芸術の森など、札幌市を代表する観光スポットが点在しており、1年を通じて多くの人々が訪れています。また、豊かな自然に恵まれ、札幌中心部から程近い場所で、果物狩り、自然観察、乗馬、カヌー、スキーなどを楽しむことができます。

地域活動としては、花いっぱい運動や森づくりなどの環境美化・保全活動、地域パトロールや大規模災害訓練などの防犯・防災活動、子育て世帯や高齢者世帯を対象とした福祉活動など、人々が安心して暮らせる取り組みが活発に行われています。

また、定山溪温泉、札幌軟石、ラベンダーなどの貴重な歴史を次世代に伝えていく取り組みも展開されており、歴史の息吹を感じることもできる街並みです。

一方で、南区は、市内で唯一、人口が減少しており、将来的には地域の活力低下が懸念されるため、地域の魅力をさらに高めて、「住んでよし、訪れてよし」の南区をアピールすることが求められています。



定山溪温泉



滝野すずらん丘陵公園



藻岩山



札幌芸術の森



果物狩り



乗馬体験



カヌー体験



環境美化活動



軟石づくりの建物

## 地域資源と取り組み

### 自然風景



紅桜公園



真駒内公園



北ノ沢



軟石 採掘跡



石山緑地



アシリベツの滝



定山溪の溪谷



定山溪ダム

### 花街道



エドウィン・ダン記念館



北ノ沢の沿道



南沢ラベンダー畑



芸術の森の沿道



滝野すずらん丘陵公園



保養センター駒岡



エルクの森ガーデン



定山溪の沿道

### 幻想空間



スノーフェスティバルin 澄川



真駒内スノーキャンドル



藻岩アイスクャンドル



南沢冬まつり



石山スノーファンタジー



芸術の森地区雪あかりの祭典



定山溪スノーファンタジー



定山溪 雪灯路

## 環境保全・活用



清掃登山



全道一斉ごみ拾い運動



森づくり



生ごみ堆肥化



オオムラサキ保護・育成



森のピクニック



親子川釣り大会

## 地産地消



もいわした朝市



いしやま朝市



こまおか朝市



ふじのとれたてっこ(直売所)



果樹園



地産地消のカフェ



南区産の農産物を使った料理づくり

## 交流と賑わい



トヨタビッグエア(HTB)



さっぽろサケフェスタ



真駒内駐屯地盆踊り



PMF



芸術の森地区音楽祭



八剣山収穫祭



アイヌ文化体験イベント



各地区の夏祭り



## 情報媒体



フリーペーパー



ホームページ



広報さっぽろ



会報誌



マップ



冊子

## 歴史・文化



サップロカイギユウ



定山溪温泉  
(札幌市写真ライブラリー)



旧簾舞通行屋



エドウィン・ダン記念館



定山溪鉄道  
(札幌市写真ライブラリー)



ラベンダー 栽培発祥地



札幌オリンピック  
(札幌市写真ライブラリー)

## 安全・安心



地域パトロール



地域パトロール



災害訓練



違反広告物撤去



子育てサロン



地域サロン



除雪ボランティア

## 集客施設



定山溪温泉



滝野すずらん丘陵公園



藻岩山



札幌芸術の森



真駒内屋内競技場



豊平川さけ科学館



アイヌ文化交流センター



札幌藻岩山スキー場

## 体験メニュー



芸術体験



野外美術館かんじきウォーク



果物狩り



農作業体験



乗馬体験



カヌー体験



リュージュ体験



アイヌ文化体験

## 特産品



南沢蜂蜜



マイはし作りキット



手作り携帯ストラップ  
学校シリーズ



源泉100%化粧水



定山溪温たま塩プリン  
(期間限定)



ARTOU ビール  
(期間限定)



芸術関連グッズ



農産物・加工品

# 第2章 ルートの理念・方向性

## ルートの名称とテーマ

### <ルートの名称>

# 札幌南シーニックバイウェイ

近隣市区町村との連携を見据え、シーニックバイウェイの取り組みを内外に広くアピールするため、「札幌南」と「シーニックバイウェイ」を組み合わせた名称としました。

### <テーマ>

## 自然・歴史・遊びを満喫する 「住んでよし、訪れてよし」の都市空間



南区は、美しい自然景観や歴史を感じる街並み、そして、芸術・観光・教育関連の施設など、多くの見どころが点在しています。

このような南区の魅力を感じてもらうためには、多くの人に南区に足を運んでもらい、そして、区内を回遊してもらうことが大切です。

そして、「南区に住んでよかった」、「また訪れたい」と思う人々の輪を広げていきたいと思ひます。

札幌南シーニックバイウェイでは、住民の地域への誇りを醸成するとともに、区内を回遊する人々を増やして地域活性化などにつなげていくことを目指しています。

## ルートのイメージ

### 1. 『自然と共存した街』



イラスト：札幌市立大学 研究員 麦島泰子さん

南区では、景観美化や環境保全に取り組む地域・団体が多く、道路沿いの花植えや、間伐・植林などの森づくりをはじめ、道路や河川の清掃活動が活発です。

また、豊かな自然環境を生かして、自然観察や森林浴などを楽しむことができます。

## 2. 『歴史を感じる街』



ラベンダー栽培の発祥地としての歴史を大切にした取り組みや、札幌軟石の採掘の歴史を次世代に引き継ぐ取り組みなどが行われています。

また、定山溪温泉、エドウィン・ダン、旧簾舞通行屋などの歴史資料が保存・展示されているほか、ガイドによる説明も行われています。

### 3. 『体験メニューが豊富に揃った街』



札幌中心部から程近い場所で、様々な体験ができるのが南区の特徴です。  
豊かな自然の中で、果物狩り、乗馬、スポーツ、温泉を楽しむことができる  
ほか、点在する芸術関連施設では各種工芸体験を行っています。

## 活動目標

「景観づくり」「地域づくり」「観光空間づくり」のテーマごとに、南区の地域特性を踏まえた活動目標を設定しました。

テーマ	活動目標
<b>美しい 景観づくり</b>  札幌の玄関口にふさわしい 魅力あふれる 景観づくり	眺望の優れた場所の整備・活用
	広域的な花街道づくり
	広域的な幻想空間の創出
<b>活力ある 地域づくり</b>  自然・歴史・文化を伝え、 いきいきと暮らせる 地域づくり	環境の保全・活用
	地産地消の推進
	交流と賑わいの創出
	多様な媒体を活用した情報の受発信
	歴史・文化の紹介
	安心して暮らせるまちづくり
<b>魅力ある 観光空間づくり</b>  南区を肌で感じる 体験・回遊の観光振興	体験メニューの拡充
	集客施設の回遊性向上
	特産品の開発・PR

## 取り組みのキーワード

今後の「札幌南シーニックバイウェイ」の取り組みは、以下のキーワードで整理することができます。



### 広域的なまちづくり

区内の様々な取り組みをつなげ、回遊性を高めるとともに、花植えやアイスキャンデルなどの一体感や統一感の醸成を図ります。



### ゆるやかな連携

取り組みの内容に応じて、「協力できるところがあれば協力する」という、ゆるやかな関係を大切にします。



### 地域資源の活用

足元の地域資源を見つめ直し、「この地域ならではの」の特色を生かした取り組みを推進します。



### 積極的な情報発信

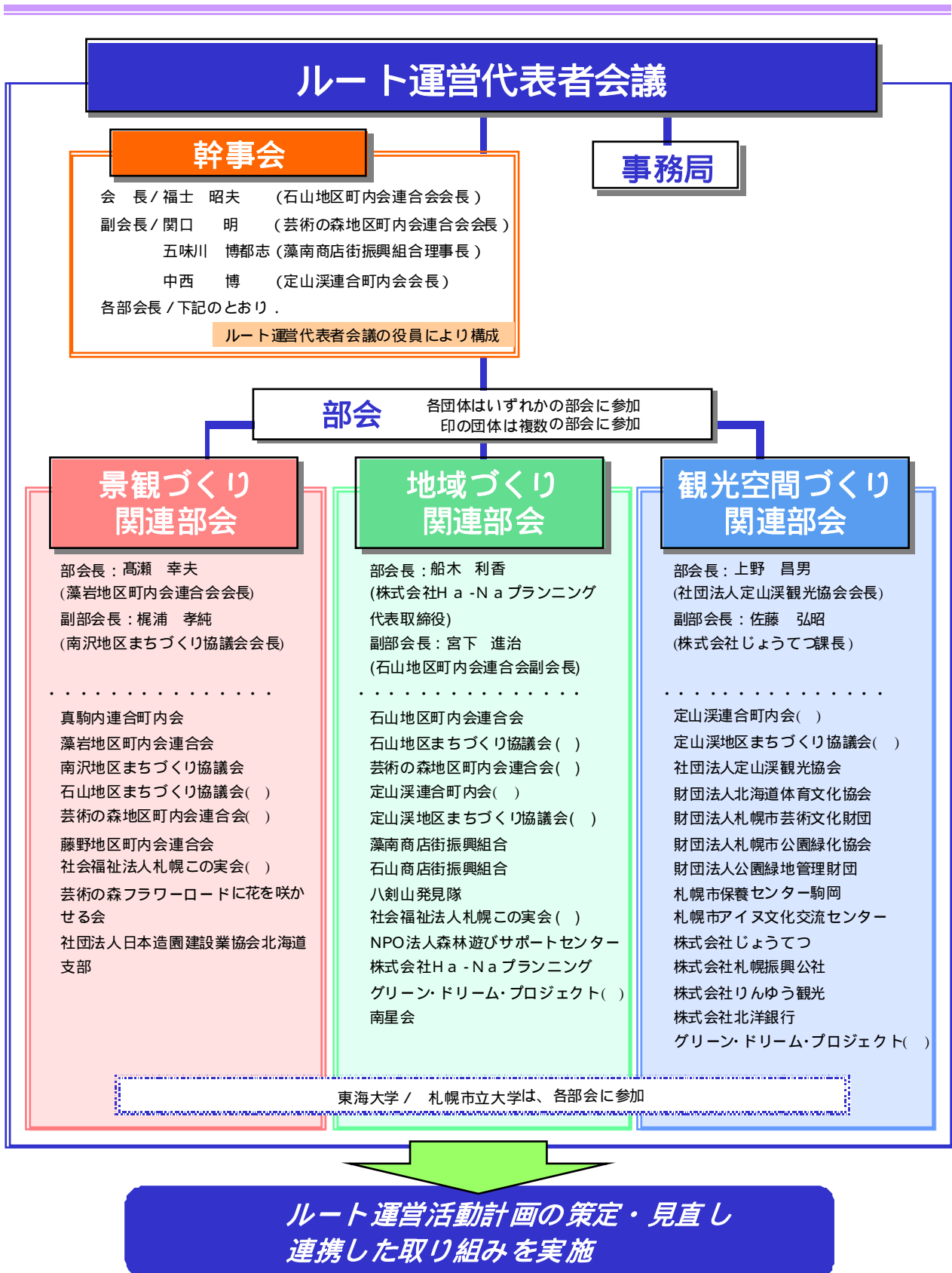
多様な広報媒体や各種ネットワークを活用して広く内外への情報発信に努めます。





# 第3章 ルートの運営体制

## 運営体制



## 参加団体

札幌南シーニックバイウエイルート運営代表者会議は、南区の町内会、商店街、まちづくり団体、大学、集客施設など、32の団体により構成されています。

### 〔景観づくり関連部会〕

#### 真駒内連合町内会

- ・沿道の植栽活動
- ・大規模防災訓練
- ・エドウィン・ダン記念館の管理・運営 ほか



#### 藻岩地区町内会連合会

- ・約5200個のあかりを灯す「藻岩アイスキャンドル」
- ・藻岩ふれあいフェスティバル ほか



#### 南沢地区まちづくり協議会

- ・ラベンダーロード植栽・清掃活動
- ・「南沢ラベンダーまつり」
- ・「南沢冬まつり（雪あかり）」
- ・「南沢市民の森」の整備・活用 ほか



#### 石山地区まちづくり協議会

- ・名所めぐりバスツアー
- ・「いしやま朝市〈実行委員会〉」
- ・「子どもの安全の集い」 ほか



#### 芸術の森地区町内会連合会

- ・「雪あかりの祭典」
- ・「わき路の不法投棄ごみ拾い」
- ・「もりの仲間の子どもを見守るネットワーク」 ほか



#### 藤野地区町内会連合会

- ・「花いっぱい運動」（花愛好会 藤野）
- ・ふるさとふじの子ども会議
- ・藤野ふるさとまつり ほか



#### 社会福祉法人札幌この実会

- ・東海大学と連携した地域交流コミュニティスペース「旧道茶屋」の管理・運営
- ・花とハーブ野菜の庭園造り「コミュニティガーデン」の計画中 ほか



#### 芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会

- ・地域ボランティアによる国道453号沿道1.6km・104軒の花壇への花植え、担当花壇のお世話（清掃活動等） ほか



#### 社団法人日本造園建設業協会北海道支部

- ・みどりに関する技能・技術の伝承活動
- ・みどりの相談窓口
- ・全国造園フェスティバル開催 ほか



印の団体は複数の部会に参加

## [地域づくり関連部会]

### 石山地区町内会連合会

- ・「石山スノーファンタジー」
- ・「いしやま夏まつり<地域連携>」
- ・独居高齢者の「めくばり活動」ほか



### 定山溪連合町内会

- ・沿道の植栽活動
- ・定山溪クリーンツアー（ごみ拾いウォーク & 温泉）
- ・生ごみ堆肥化推進事業 ほか



### 定山溪地区まちづくり協議会

- ・道路拡幅に伴う景観づくり
- ・バイオマスタウン構想 ほか



### 藻南商店街振興組合

- ・「南区エコシールラリー」の実施
- ・「もいわ夏まつり」
- ・「まち灯りinもなみ」 ほか



### 石山商店街振興組合

- ・「ファイターズセール」
- ・「南区エコシールラリー」の実施
- ・「いしやま朝市<地域連携>」ほか



### 八剣山発見隊

- ・八剣山周辺地域のまちづくりや活性化に関心のある札幌市民で構成され、果物狩りや農作業体験等のイベントを企画・実施
- ・「八剣山さくらんぼ祭」
- ・「ラブ・アース クリーンアップ 八剣山」ほか



### NPO法人森林遊びサポートセンター

- ・自然観察や森林学習などを企画、運営・実施
- ・都市環境林等で除伐ボランティア活動による冬の森づくり ほか



### 株式会社Ha-Naプランニング

- ・南区内対象の地域情報誌「Ha-Na press」の発行
- ・地域間の交流を深めることを目指した南区のイベント企画 ほか



### 南星会

- ・南区の魅力のPR活動
- ・安全安心のまちづくり ほか



石山地区まちづくり協議会 / 芸術の森地区町内会連合会  
 社会福祉法人札幌この実会 / グリーン・ドリーム・プロジェクト

### 東海大学

- ・「旧道茶屋」の管理・運営
- ・「南沢ラベンダーまつり」
- ・南沢蜂蜜、マイはし作りキット「えこはしくん」の企画・開発 ほか



### 札幌市立大学

- ・雪あかりの祭典「ARTOU」
- ・地域の景観づくりの提案
- ・札幌軟石ブランドの研究・開発 ほか



印の団体は複数の部会に参加

## 〔観光空間づくり関連部会〕

### 社団法人定山溪観光協会

- ・豊かな自然と温泉が魅力の定山溪観光の窓口
- ・四季折々にその魅力を活かしたイベントを企画・実施
- ・定山溪特産品の企画・開発・PR・ほか



### 財団法人北海道 体育文化協会

- ・真駒内のアイスアリーナ(屋内)・スタジアム(屋外)、道立真駒内公園を管理・運営
- ・四季折々にイベント等を実施

ほか



### 財団法人札幌市 芸術文化財団

- ・札幌芸術の森の管理・運営
- ・内外の文化団体、芸術家、芸術事業関係機関と密接なネットワークを構築し、市民の芸術文化の普及、振興に取り組む

ほか



### 財団法人札幌市 公園緑化協会

- ・札幌市豊平川さけ科学館の管理・運営
- ・「サケ稚魚体験放流」やサケ以外の水辺の生物にさわる体験など企画
- ・「サケフェスタ」ほか



### 財団法人公園緑地 管理財団

- ・国営滝野すずらん丘陵公園の管理・運営
- ・緑・花の文化に関する知識の普及やレクリエーション機会の提供、イベントの企画・実施

ほか



### 札幌市保養センター駒岡

- ・宿泊・入浴・宴会・レストランパークゴルフ・熱帯植物館など、色々楽しめる集客施設
- ・カルチャースクールや地域交流イベント「こまおか夏まつり」「こまおか朝市」

ほか



### 札幌市アイヌ文化 交流センター

- ・アイヌ民族の伝統工芸品等の展示
- ・アイヌ民族文化の体験イベントの実施

ほか



### 株式会社じょうてつ

- ・路線バスの運行
- ・「紅葉かっぱバス」の運行
- ・子ども達に、バスに親しみ、楽しんでもらうためのイベントの実施

ほか



### 株式会社札幌振興公社

- ・札幌の観光名所「藻岩山展望台」、藻岩山観光自動車道の管理・運営
- ・オリジナルグッズの販売
- ・「藻岩山アイスラス」ほか



### 株式会社りんゆう観光

- ・「札幌藻岩山スキー場」の管理・運営

ほか



### 株式会社北洋銀行

- ・新事業展開やベンチャー創業の相談
- ・道産食品企業や工業製品(自社ブランド)等の販路拡大のための商談会の開催や、ビジネスマッチング

ほか



### グリーン・ドリーム・プロジェクト

- ・自然・森林・環境の保全活動
- ・庭木の剪定・手入れのお手伝い
- ・昔懐かしロマン紙芝居の伝承と、町の応援活動

ほか

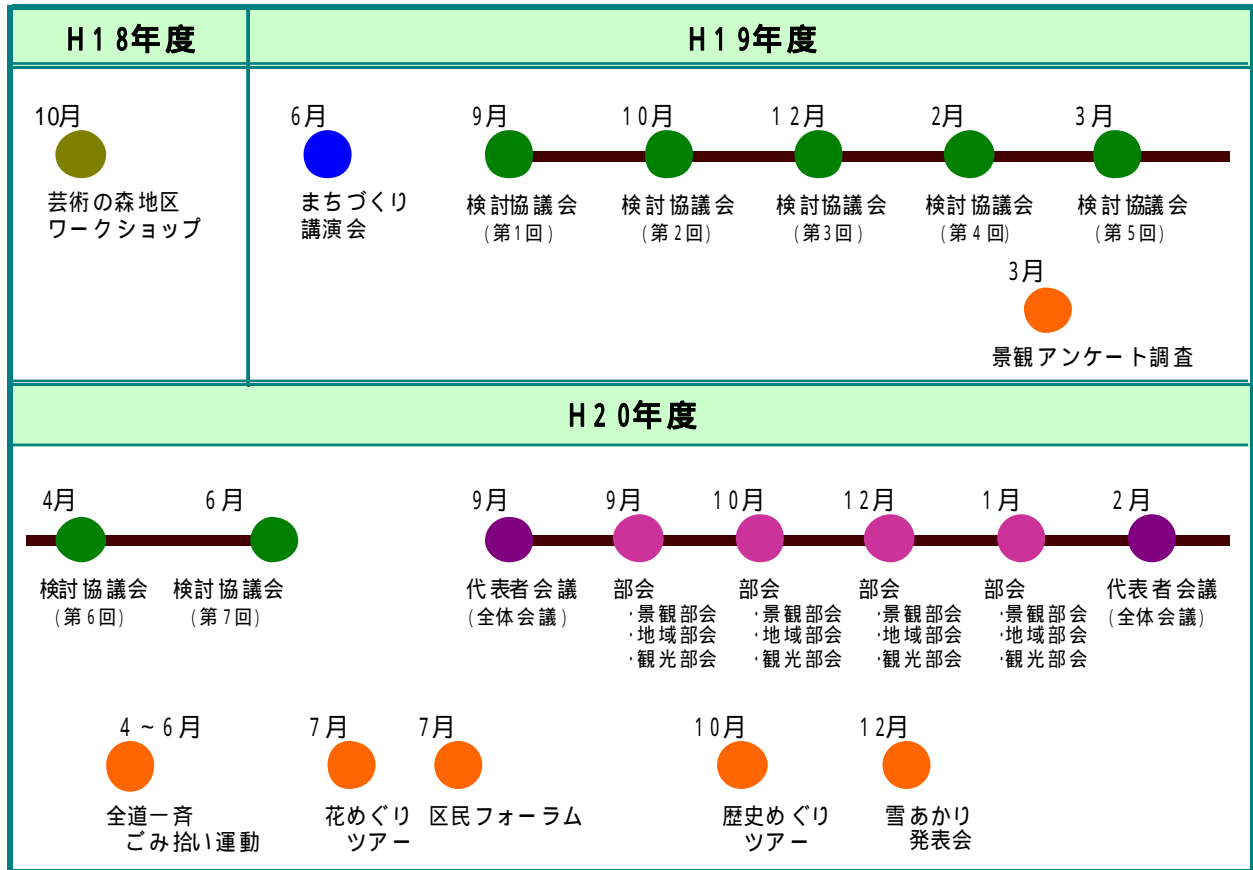


定山溪連合町内会 / 定山溪地区まちづくり協議会

印の団体は複数の部会に参加

# 第4章 ルートの取り組み

## 活動経過



### 1. 検討協議会設立までの経過

南区で最初にシーニックバイウェイの取り組みを進めたのは、国道453号線沿いの芸術の森地区町内会連合会でした。地域の関係者などで勉強会を重ね、平成18年10月には、シーニックバイウェイをテーマとした大規模な住民ワークショップを開催しています。

その後、国道230号線沿いの地域を含め、南区全体での取り組みが検討され、平成19年6月に、シーニックバイウェイに対する理解を深める講演会が開催されました。そして、平成19年9月、発起人会の呼びかけにより、区内の町内会、商店街、大学、集客施設、まちづくり団体などが一堂に会し、「札幌市南区シーニックバイウェイ検討協議会」が設立されました。



芸術の森地区ワークショップ  
平成18年10月14日(土)



まちづくり講演会  
平成19年6月22日(金)

## 2. 検討協議会の取り組み

検討協議会では、平成19年9月から平成20年6月まで、7回にわたって検討会議を開催しています。

第2回目及び第3回目の会議では、地域ごとのグループに分かれて、地域の資源や各団体の取り組みの洗い出しを行いました。

これらの区内の地域資源などを集約し、第4回目から第6回目の会議では、今後の取り組みの方向性を検討しました。

そして、第7回目の会議では、これまでの検討事項を整理した報告書（素案）を全体で確認するとともに、ネットワークの拡大や取り組みのPRについて意見交換を行いました。



**第1回**  
平成19年9月11日(火)



**第2回**  
平成19年10月25日(木)



**第3回**  
平成19年12月17日(月)



**第4回**  
平成20年2月12日(火)



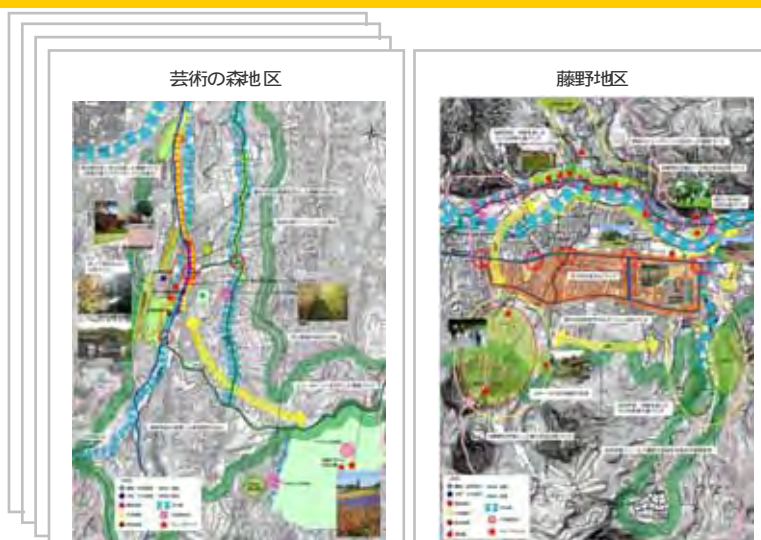
**第5回**  
平成20年3月27日(木)



**第6回**  
平成20年4月24日(木)



**第7回**  
平成20年6月3日(火)



### 3. 代表者会議の取り組み

代表者会議では、平成20年9月から平成21年3月まで、全体会議を2回、テーマ別の部会を12回（各4回）にわたって開催しています。

第1回目の全体会議では、支笏洞爺ニセコルートの泉谷氏を招き、市町村の区域を越えて行う植栽や手づくり観光ツアーなどの取り組みについてお話を伺いました。

また、「景観づくり」、「地域づくり」、「観光空間づくり」の各部会では、今後の取り組みの方向性を踏まえながら、「団体間で連携できること」、「多くの人に足を運んでもらうためにできること」を検討しました。

そして、第2回目の全体会議では、候補ルートの提案に必要な「ルート運営活動計画（骨子）」を確認するとともに、部会間の調整事項を整理しました。

#### 【景観づくり関連部会】



第1回

平成20年9月24日(水)



第2回

平成20年10月27日(月)



第3回

平成20年12月11日(木)



第4回

平成21年1月23日(金)

#### 【地域づくり関連部会】



第1回

平成20年9月26日(金)



第2回

平成20年10月28日(火)



第3回

平成20年12月4日(木)



第4回

平成21年1月22日(木)

#### 【観光空間づくり関連部会】



第1回

平成20年10月6日(月)



第2回

平成20年11月6日(木)



第3回

平成20年12月8日(月)



第4回

平成21年1月19日(月)

## 活動実績

### まちづくり講演会

開催時期 : 平成 19 年 6 月 22 日 (金)  
開催場所 : 東海大学  
参加団体 : 30 団体 (78 名)



区内の関係団体のシーニックバイウェイに対する理解を深めるため、「シーニックバイウェイによる南区の魅力づくり」をテーマとした講演会を開催しました。

町内会、商店街、集客施設、まちづくり団体などの関係者が参加し、北海道開発局・地域・大学のそれぞれの有識者による講演に耳を傾けていました。

### 全道一斉ごみ拾い運動「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」

開催時期 : 平成 20 年 4 月 22 日 (火)  
~ 6 月 30 日 (月)  
実施場所 : 区内各所  
参加団体 : 13 団体



北海道洞爺湖サミットの開催を控え、南区をきれいにしようと、検討協議会の構成団体のうち、13 団体が全道一斉ごみ拾い運動に参加しました。

各団体は、景観美化や環境保全の意識を共有しながら、団体ごとに設定した活動日に地域の清掃活動を行いました。

### 花めぐりツアー

開催時期 : 平成 20 年 7 月 19 日 (土)  
見学場所 : 滝野すずらん丘陵公園  
東海大学ラベンダー畑  
エルクの森オープンガーデン



参加人数 : 31 名

検討協議会の構成団体相互の情報共有を目的に、南区の花の見どころをめぐるバスツアーを実施しました。

参加者は、「こんな素敵な場所があるとは知らなかった」「今度は家族で訪れたい」など、南区の魅力を再発見していました。



## 区民フォーラム

開催時期：平成20年7月24日(木)

開催場所：南区民センター

参加人数：150名



検討協議会における検討結果を区民に周知するため、「シーニックバイウェイによる地域活性化」をテーマに区民フォーラムを開催しました。

基調講演(シーニックバイウェイ支援センター)のほか、札幌市長を交えたパネルディスカッションが行われ、参加した区民からは「とても素晴らしい取り組み」、「南区に住んでいて幸せ」、「シーニックバイウェイの話をもっと聞きたい」との声が寄せられました。

## 歴史めぐりツアー

開催時期：平成20年10月23日(木)

見学場所：エドウィン・ダン記念館、  
旧石山郵便局、旧石切山駅  
旧簾舞通行屋、定山溪郷土博物館

参加人数：30名



ルート運営代表者会議の構成団体相互の情報共有を目的に、南区の歴史スポットをめぐるバスツアーを実施しました。

参加者は、「明治から昭和にかけての歴史を知ることができた」、「初めて足を運んだところが多かった」と話していました。

## 雪あかり発表会

開催時期：平成20年12月21日(日)

開催場所：南区民センター

参加人数：57名



アイスクャンドルやイルミネーションなどの「雪あかり」の取り組みについて、広く区民にPRするとともに、ノウハウなどの情報交換を行うことを目的に、各地区の事例発表を行いました。

参加者からは、「各地域でどのような取り組みが行われているか知ることができた」、「次回は、キャンドルづくりなどを実際に体験してみたい」との声がありました。

## 植栽及び雪あかりの連携

石山地区においては、隣接する芸術の森地区及び藤野地区との連携により、沿道花壇の充実を図りました。

藻岩地区では、隣接する南沢地区（ラベンダー栽培の発祥地）との連携により、ラベンダー植栽の取り組みについて検討を重ねています。

また、南沢地区では、地域を挙げたアイスクャンドルの取り組みが活発な藻岩地区との連携により、新たに雪あかりの取り組みを始めました。

区内では雪あかりの取り組みの輪が広がっており、地域間では可能な範囲で開催時期を調整するなど連携を深めています。



## 一元的な情報発信

フリーペーパー「ハナプレス」では、区内の景観スポットなどの見どころや、雪あかりなどのテーマ別イベント情報などを集約し、区民にわかりやすく情報発信を行っています。

また、各地区の雪あかりイベントの情報を集約したチラシについては、町内会回覧による周知も行われたため、住民の関心が高まり、地域間の交流につながりました。



## 集客施設相互の連携

区内には、多数の人々が訪れる集客施設が点在しており、施設間では日常的な連携を深めています。

定山溪温泉のホテル・旅館では、区内の主な集客施設のパンフレットを配架するとともに、宿泊者等への情報提供を行っています。

また、各施設の特性を生かしてプラスアルファのサービスを提供するため、「健康」や「芸術」をテーマとした施設間の連携事業が検討されています。



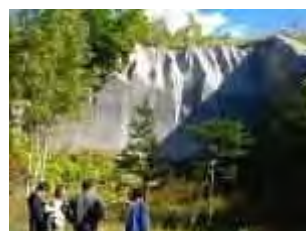
## 今後の活動計画

### 【景観づくり関連部会】

#### 景観調査の実施

モデル地区において景観の現地調査を年2回実施し、問題点を整理するとともに、改善に向けた取り組みを検討します。

【活動目標：眺望の優れた場所の整備・活用】



景観調査

#### 花めぐりツアーの継続実施

区内の花の見どころをめぐるバスツアーについて、参加対象を一般市民に拡大して継続実施します。

【活動目標：広域的な花街道づくり】



花めぐりツアー

#### 植栽に関する情報交流の推進

各団体の園芸講習会などに相互に参加し、ノウハウの共有や植栽範囲の拡大を図ります。

【活動目標：広域的な花街道づくり】

#### 沿道花壇への統一的な看板の設置

地域間の連携による広域的な植栽の取り組みをアピールするため、沿道花壇に統一的な看板を設置します。

【活動目標：広域的な花街道づくり】

#### 雪あかり交流会の継続実施

地域の関係者や一般区民を対象に、雪あかりに関する情報交流会を開催し、ノウハウの共有や実施範囲の拡大、さらには、人材の発掘を図ります。

【活動目標：広域的な幻想空間の創出】



雪あかり

#### 雪あかりの一元的な情報発信

区内の雪あかりイベントの情報を集約したチラシを作成し、公共施設等に配架するほか、可能な範囲で町内会回覧を行います。

【活動目標：広域的な幻想空間の創出】

## 【地域づくり関連部会】

### 全道一斉ごみ拾い運動への継続参加

団体ごとに設定した活動日に清掃活動を行う全道一斉ごみ拾い運動「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」への参加を継続します。また、将来的には、地区ごと・団体ごとにリレー形式で清掃し、区内の連携と一体感の醸成を図ります。

【活動目標：環境の保全・活用】



清掃活動

### 朝市フェアの開催

地域ボランティアによる朝市の取り組みをPRするため、各地域の朝市を一堂に集めた朝市フェアを開催します。

【活動目標：地産地消の推進】



農産物販売

### 南区漬物コンテストの開催

南区産の野菜を使った漬物の味を競う漬物コンテストを、お祭りなどのイベントの中で開催します。

【活動目標：地産地消の推進】

### 各種イベントでの農産物販売

区内の各種イベントで農産物の販売を奨励し、南区の農産物をPRするとともに、南区ならではの取り組みとしてアピールします。

【活動目標：地産地消の推進】

【活動目標：交流と賑わいの創出】



### イベントチラシの作成

区内のイベント情報を季節別・テーマ別に集約したチラシを作成し、市民や来訪者にPRします。

【活動目標：交流と賑わいの創出】



歴史めぐりツアー

### 歴史めぐりツアーの継続実施

区内の歴史スポットをめぐるバスツアーについて、参加対象を一般市民に拡大して継続実施します。

【活動目標：歴史・文化の紹介】

## 【観光空間づくり関連部会】

### 各施設のPRブースの活用

各施設のパンフレット等を提供し合い、施設内のPRブースに相互に配架することにより施設間の回遊を促進します。

【活動目標：集客施設の回遊性向上】

### 施設周遊スタンプラリーの実施

北海道新聞社からの企画・提案をもとに、区内の集客施設をめぐるスタンプラリーを実施し、南区の魅力を広くPRします。実施にあたっては、区内の企業・店舗から協賛を募ります。

【活動目標：集客施設の回遊性向上】

### 循環バスの試験運行

エリア間の移動をサポートする循環バスを試験運行し、期間中の利用状況を把握するとともに、事業化に向けた課題等を整理します。

【活動目標：集客施設の回遊性向上】

### 外国語表記の印刷物作成

新たに作成した観光マップ等に外国語表記を加え、海外からの観光客への情報提供を推進します。

【活動目標：集客施設の回遊性向上】

### 新たな体験メニューの検討

野外美術館かんじきウォークなどのように、ほかの地域ではできない、南区ならではの体験メニューの拡充に向けて検討を重ねます。

【活動目標：体験メニューの拡充】

### 南区の特産品の統一ブランド化

南区の特産品をアピールするとともにブランド化を図るため、キャッチコピーやロゴマークの設定を検討します。

【活動目標：特産品の開発・PR】



札幌芸術の森



循環バス  
(イメージ)



南沢蜂蜜

## 【各部会の共通事項】

### PRマップの作成

南区の魅力をPRするとともに、区内の回遊を促進するため、テーマ別又はエリア別のマップを作成します。作成にあたっては、部会間でコンセプトや内容について調整を図ります。



PRマップ  
(イメージ)

### おすすめ周遊コースの設定・PR

区内の回遊を促進するため、テーマ別又は季節別のおすすめ周遊コースを設定し、フリーペーパーやホームページ、PRマップなどで情報発信を行います。

## 平成21年度のスケジュール

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全道一斉ごみ拾い運動への参加 &lt; 6月まで &gt;</li> <li>・PRマップの作成 (随時)</li> <li>・おすすめ周遊コースの設定・PR (随時)</li> <li>・施設周遊スタンプラリーの実施 &lt; 10月まで &gt; ( )</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽活動の連携</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会議 (5月下旬 ~ 6月上旬)</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花めぐりツアーの実施</li> <li>・各種イベントでの農産物販売 &lt; 10月まで &gt;</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環バスの試験運行 ( )</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観調査の実施</li> <li>・朝市フェアの開催 ( )</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史めぐりツアーの実施</li> </ul>
11月	
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雪あかり交流会の開催</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雪あかりイベントの連携 &lt; 2月まで &gt;</li> </ul>
2月	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園芸講習会への相互参加</li> </ul>

印は、関係者との調整次第では、延期の可能性がある行事を表わしています。